

北区会 自由な趣味の会

第十回「書道の会」活動計画

2019年 5月 20日(月)

1. 参加者と場所と時間

時間	場所	参加予定者
9時～12時	タンポポセミナー室	講師藤澤淑子: 庶務土井、佐伯、前田、鬼村、長谷川、道満、山崎、河合、岩井、筒井 敬称略12名

はじめの会

藤澤講師

令和元年になりました。その出典は万葉集の梅の花32首の序文。

「時、初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅の鏡前の粉を披き、蘭は楓後の香を薫す」

この詩を現代語・・

・初春の良き月夜、空気は澄み風は和らぎ

梅の花は美女が鏡の前で白粉を装うように花を開き

蘭の花の香りは身を飾った衣に香りを移したような匂いである

一度はこの出典文字 を書にしては・・。

2. 活動予定

* 藤澤講師が作品書の書き方説明と添削をして頂く。

手本の 書体と出典

藤澤講師 提案の書後ほど配信いたします。

藤澤講師



3. 手習:基本用筆の練習は・・・。

今までの書を宿題として、日々の練習手本にしてください！

第一回からの書(練習作品)について

※作品名「永」=古来より;点画の根源と筆法の秘訣(永字八法)。

第一回作品 「脩景」=南陸迎=脩景-、朱明送=末垂-。

第二回作品 「神秀」=天台山者、蓋山獄之神秀者也。

第三回作品 「松月」=夜鶴眠驚松月苦、暁むささび飛落峽煙寒」

第四回作品 「心照」=心照、唯我興子」

第五回作品 「勁秋」=悲=落葉於勁秋-」 風霜の厳しい秋

第六回作品 「尺素」=呼兒亭鯉魚 中有尺素書

第七回作品 「清塵」=苕苕歴=千載-遥遥播=清塵-

第八回作品 「不識」=「帝日、對レ朕者誰。磨云、不識」

第九回作品 「浴徳」=「儒有=操レ身 浴レ徳-

第十回作品 「白眉」=「馬氏五常、白眉最良」



申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「土井」へ連絡する
- 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備をお願いします
- 3) 一回400円の諸費を参加出席者をお願いします。

次回予定

令和元年 6月 24日(月) 9時～12時

場所:しあわせの村ー 未定